

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則る情報公開 2022年9月24日

浅井病院では、適切な治療が提案できるように日々研究をしております。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2010年12月から2022年5月までの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

**1：研究課題名**「持効性筋肉注射製剤（以下LAI）使用による入院回数への影響の研究」

**2：研究の意義・目的**

海外では統合失調症患者に対し、30%程度がLAIを使用しており、LAI使用が入院リスクを低減させる効果が検証されています。それに比べて本邦におけるLAIの導入率は低いが、当院では2022年6月時点での統合失調症患者に対するLAI使用率が18.7%です。当院でのLAI使用が統合失調症患者の入院リスクを低減させているかを研究することで、今後のより適切な薬剤選択、治療につなげたいと考えています。

**3：研究の方法**：統合失調症に対しLAIを使用した方の、使用した時点前後3年間の精神症状、投薬内容、入院回数などを、カルテをもとに調べます。

**4：個人情報の取り扱いについて**：本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に漏れることの内容に厳重に管理します。研究成果は、関連学会および学術雑誌上で公表されることがありますが、患者さんの氏名などは一切公表されません。データ等は、浅井病院診療局の鍵のかかる棚で保管します。

**5：研究に診療情報などを利用してほしくない場合について**：ご協力いただけない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関：浅井病院

本件のお問い合わせ先：精神科医師 富田 理紗子

電話：0475-58-5000